

て、盛大に開催されました。その総会において、前述の趣旨を踏まえて年間を通じてきめの細かい活動を展開していく所定であります。等は必須の課題であるとの認識で一致しました。そして総会開催および各種企画の実施にあたっては、経済学部教授会の先生方が最大の支援態勢で、セミのOB会を開催したり、それぞれの先生からセミのOBの方々に参加を呼び掛けて頂き、学外学内の卒業生も、これまでにないような強い連帯感の中で、成

会費の納入について

同窓会費につきましては一年あたり2,000円とすることになりました。基本的には3年分6,000円が1単位となります、総会開催年度以外の卒業生の皆さんには次回の総会開催の年度までの会費を納入して頂き、以降は3年毎の総会開催時に6,000円を納入して頂くようお願い致します。同封の会費納入用紙により、郵便局を通じて振り込み納入をお願い申し上げます。

◎会費納入の時期と金額

A. 平成5年11月納入の場合(第1回総会開催時)

◇平成5年3月およびそれ以前の卒業生対象

平成 5 年度～平成 7 年度分

3年分×2,000円=6,000円

B. 平成6年11月納入の場合

◇平成6年3月卒業生対象

平成 6 年度～平成 7 年度分

2年分×2,000円=4,000円

C. 平成7年11月納入の場合

◇平成7年3月卒業生対象

平成 7 年度分 1 年分 × 2,000 円 = 2,000 円

D. 平成8年11月納入の場合(第2回総会開催時)

◇全卒業生対象

平成8年度～平成10年度分

$$3\text{年分} \times 2,000\text{円} = 6,000\text{円}$$

菅間一成(33)
浜崎茂政(33)
大関馨(47)
服部春雄(50)
日吉利明(52)
若松薰(55)
三谷睦之(57)

五人会の比
功裡に終了することが出来ました。

の勧め

異動の連絡は 確実に

局にも連絡下さい
るようお願ひ申
し上げます。

△会長 大下剛史

△副会長 勝場政範

二宮 至

谷敷正光

寄稿のお願い

こまさわ経済通信に掲載
希望する行事や適切な情想
ありましたら同窓会事務局
でご連絡ください。みなさま
の近況やお世話になつた生
への便り、大学へのエーリ
どなんことでも結構です。
このこまさわ経済通信

<p>懇親会に応援指導部ブルーベガサスも花を添えた</p> <p>（平成六年十月一日現在）</p> <p>■ 北海道</p> <table border="0"> <tbody> <tr><td>藤森和敏</td><td>(28)</td></tr> <tr><td>潤脇寿彦</td><td>(49)</td></tr> <tr><td>袋井 勉</td><td>(49)</td></tr> <tr><td>細川 修</td><td>(55)</td></tr> <tr><td>斎藤 司</td><td>(56)</td></tr> <tr><td>植松久詞</td><td>(62)</td></tr> </tbody> </table> <p>■ 青森県</p> <table border="0"> <tbody> <tr><td>猿館秀夫</td><td>(45)</td></tr> <tr><td>山内雅博</td><td>(57)</td></tr> </tbody> </table> <p>■ 宮城県</p> <p>川名佐登志 (40)</p> <p>大里茂昭 (42)</p>	藤森和敏	(28)	潤脇寿彦	(49)	袋井 勉	(49)	細川 修	(55)	斎藤 司	(56)	植松久詞	(62)	猿館秀夫	(45)	山内雅博	(57)	<p>こまざわ経済通信第 1号紙面において平成 六年一月十六日までの 同窓会費納入者をお知 らせしましたが、その 後納入された方々です</p> <p>■ 植忠三八会 谷駒区会 四六</p>
藤森和敏	(28)																
潤脇寿彦	(49)																
袋井 勉	(49)																
細川 修	(55)																
斎藤 司	(56)																
植松久詞	(62)																
猿館秀夫	(45)																
山内雅博	(57)																



懇親会に応援指導部ブルーペガサスも花を添えた

経済学部同窓会費納入者一覧

卒業生だより

東へ西へ

絵を描き
続ける

同窓会の発展を 祈る

声を掛けることの必要性な
教職課程で学んだことの実
を肌で感じることができ
こうして実習を行って貰

就職活動を控えた皆さんへ

三つめは、人と話す機会が多くもって下さい。グチをいい合える友人から、サークルの先輩、後輩、就職部の方

ど)をマスターすることができ、会話のキヤッチホールができるようになるでしょう。

した会社は、自分に合ったな
社です。私は内定後、軽井沢
の保養所で人事の方々や内定
者達と飲んだ時はつきり確信
できました。

学生たちの就職活動

卷之三

肝心の採用試験突破のわざの勉強法であるが、「とにかく専門」これにつきる。そして教職講座にちゃんと出席する。これが最も大切なことだ。

いと思います。
一つめは、常日頃
ぜ？」ということをな
いかけて下さい。な
か。なぜ駒澤大学へ
のか。なぜ〇〇なの
て考るだけではな
く、なぜ〇〇の
か。

から「な
自分に問
せ働くの
入学した
か。そし
く紙に書

月3日鹿児島県の同窓会
会(各学部同窓会)が結成

リング大会などの交流が

點選人數回饋金

驹澤大学同窓会

A black and white group photograph of approximately 15 men in suits and ties, arranged in three rows. They are seated in the front row, standing in the middle row, and seated in the back row. Each man has a name tag pinned to his lapel.



卷之三

〈余良康明字長〉

本年8月1日付人事で下記の先生方が新しく学長、副学長、教育四役に就任されました。

学 長	奈 良 康 明	(仏教学部教授)
副 学 長	雨 宮 真 也	(法学部教授)
教 務 部 長	小 林 弘 人	(文学部教授)
学 生 部 長	大 谷 哲 夫	(仏教学部教授)
図 書 館 長	西 村 紀 三 郎	(経済学部教授)
国際センター 所	岡 本 誠	(短期大学教授)

新人事紹介

今年7月3日鹿児島県の同窓会支部が結成されました。各県単位で駒澤大学同窓会(各学部同窓会)が結成され学部同窓会対抗のソフトボール大会やボウリング大会などの交流ができると良いですね。



駒澤大学同窓会鹿児島県支部結成総会記念 平成6年7月3日 於 城山觀光ホテル

